

地域計画の策定に向けて

農委会名：長洲町農業委員会

1 地域の概要

長洲町は有明海に面し、平坦部が主な地形となっており、圃場整備地区、水田地域においては、水稻、小麦、大豆の土地利用型農業が行われている。また、一部の山間地においては、果樹の栽培も行われている。

併せて、ミニトマトや丸トマトの施設園芸作物やなす等路地野菜の栽培も行われている。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 10人（うち認定5人、女性3人）
- (2) 推進委員数 8人（うち認定、女性とも0人）
- (3) 事務局体制 3人（うち専任1人、兼任2人）

3 掲げた目標

令和6年度中の地域計画策定に向けて、令和5年度に作成した目標地図の素案をもとに各地区での座談会を開催し、協議結果を反映した地域計画及び目標地図の策定、公表を行う。

4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

令和6年度は、地域計画の策定に向け、地区内の耕作者、所有者及び農業委員・農地利用最適化推進委員をはじめ関係者による座談会を3地区において開催した。

また、協議の結果を踏まえ各3地区の地域計画及び目標地図の素案について、展示会（5日間）を実施し広く意見を聴取した。これらの結果を基に、地域計画の策定、公表を行った。



【座談会の様子】

5 取組みの成果（できるだけ数値を用いながら、具体的に）

地域計画座談会の開催 各地区1回 計3回
地域計画展示会の開催 1回（5日間）
地域計画の策定・公表 3地区

6 課題と今後の方針等

本町では、3地区の地域計画及び目標地図を策定した。

令和7年度以降も各地区の座談会や農地に関する相談等を通じて、各地域の意向を反映しながら農地の効率的な農地の集約を進め、各3地区の地域計画及び目標地図のブラッシュアップを図る。

また、農業委員及び最適化推進委員による農地状況の把握に努め、タブレット使用方法の研修や操作説明会を実施し、委員の活動の推進を図る。